

外国人労働者を食い物にしている経営者と安倍政権
技能実習を巡っては、日本のトップ企業（日立製作所、三菱自動車、日産自動車
など）で実習生に実習計画外の作業をさせていたことが発覚。自立の実習生は、
三菱自動車と同じ「協賛組合フレンドシップ」（本部・広島市、F1）が紹
介していた。F1は国の許可を得て実習状況を監査する「監査団体」、F1の手
続きを愚弄、適正に外国人労働者の雇用が守られるように、点検機関、外国人労働
者の組織化に動く「スクラムユニオンひろしま」の活躍があった。



外国人労働者と向き合い
本音で話してきたことが信頼に



2月15日（土）開場13時
開会19時30分
講師 土屋 信三氏
Kenshi Tsuchiya
新社会党労働運動委員会

企業のブラック化を助長する安倍政権
18年の臨時国会で「外国人労働
者受け入れ拡大法案」が成立し、
19年4月1日からは、「働き方改革法」
とともに施行されました。安倍政権は、
再選案を明かす前でも成立させ
ようとした。それは、統一地方
選挙や参議院選挙に向けた財界の力
を味方とするための策でした。だから、
19年4月1日の施行は画面上命令でしか
なく、基礎データの整理が整っていても、
世論が経済的な移行に
大反対しても、とにかく強行強硬な
姿勢で進められてきた。土屋信三
さんのユニオン運動取り組み経験と外国人労働者の働き方について
関連経験もあつきます。

労働運動委員会ニュース
No.241 2019年12月26日

発行責任者 宮川 敏一
東京都千代田区神田神保町2-10 三辰工業ビル3階
TEL (03) 6380-9960 FAX (03) 6380-9963
E-mail miyakawa@sinsyakai.or.jp

「佐野SAの労働者を支援する会」 結成
地元の労働組合が音頭を取る

12月23日（月）18時30分、
佐野市勤労会館で、「佐野サ
ービスエリアの労働者を支
援する会結成大会」が開か
れた。東北道佐野サービス
エリア（上り）で働く労働者
が「雇用と職場環境」が脅
かされている。2回のスト
ライキと団体交渉会などで



組合は新たに81%のスト
権を立て、解雇撤回、要員
確保と賃金引き上げを掲げ
て頑張る姿勢でいる。そん
なケイセイ・フーズ労働
組合を支援しようと「支
える会」が地元の佐野地
区労を始め、近隣労働組
合が集まり結成をした。
結成大会は、18時30分
に開会した。小川幸男さ
んの司会進行で進めら
れ、事務局長に任命され
た嶋田泰治さん（わたら
せユニオン）から経過が
報告された。出席した山
口宏弥さん（JAL乗員
団長）、鳥井一平さん（中
小ネットワーク）から連
帯の挨拶があつた。

当事者を代表して加藤正
樹委員長（ケイセイ・フー
ズ）から挨拶があつた。「労
働組合に素人な自分がこ
こまでできたのは、あまり
にも職場の労働環境が悪
すぎる。人もいない、設
備も悪い等々。



「これは何とかしないと
の思いから始まった」「一つ
ひとつ改善提案するも、な
かなか進まない。会社が妨
害してくる等々と解雇で、
8月のストライキになった。
一度は職場復帰したが、経
営者が変わるも攻撃は続け
た」など、思いを語り、「来
年3月末の契約更新がネク
スコとでなければ、会社
は無くなり組合員は途方に
暮れる。今後はネクスコへ
の働きかけと世間に訴え、
ストライキで譲歩を迫りた
い」と理解と支援を訴えた。
参加した組合員一人ひとり
も一言の挨拶があつた。会
場では、「支援する会」の入
会が進められ、支援する声
が続いた。小沼清さん（佐野
地区労議長）の音頭で「勝利
するまで団結ガンバロー」
で閉会した。

「佐野サービスエリアの
労働者を支援する会」
入会申込み
◆佐野市浅沼町796佐野市
勤労者会館佐野地区労内
0283-22-2633
個人一口1000円／年
団体一口3000円／年
※問い合わせ→宮川

JAL不当解雇を早期解決 大望年會に223人「諦めない！」

2月20日の夜、東京・文京区民センターで、JAL不当解雇撤回「大望年會」が223人の参加で開かれた。開会の冒頭、「不当解雇の経緯」を綴った記録動画が流れた。最初の挨拶は、不当解雇された客乗の林さんから「9年間の苦しみと頑張り、仲間の支え」を語った。乾杯の後は、歌と語りが会場を盛り上げた。歓談も続

き裁判争議団(パイロット・客乗)の一人ひとりが9年間の思い、辛み、そして、職場復帰を諦めない。涙と笑顔を交えて、ど根性を見せてくれた。パイロット副団長による閉会挨拶は力がこもった「年の瀬の迫る20日であるが、職場復帰を諦めず都内6駅宣伝行動までには解決の報告をと思っている」最後まで諦めず、頑張る決意を見せた。



安倍政治を許さない労働者は 国会行動に出かけよう 戦争反対！

自衛隊の中東派兵反対！「桜を見る会」うやむやにさせない！権力私物化反対！安倍内閣退陣国会行動は、12月19日、18時30分衆院議員第2会館前で開かれた。毎月続く19日国会行動は、「戦争法案を廃止させろ」思いを共有して行動開

自衛隊の中東派兵反対！ 帆子さ「戦争反対！桜を見る会徹底追及！」で始まる。国会議員が駆けつけた。福島瑞穂議員(社民)「危ない所に行く中東派兵を調査研究と言う。嘘つくな！」日吉雄太議員(立憲)「法務委員会に所属しているが、



河合法務大臣に質問した翌日に辞任。説明もしない。そんな安倍政権を打倒しましょう」柚木道義(無所属)「今日も桜見る会ヒアリングに出てきた。安倍総理後援会を税金で招待とんでもないこと、許さない！」

**自衛隊を中東に送るな！
閣議決定反対！緊急行動**

**12月27日(金)
午前8時から
首相官邸前**

呼びかけは、戦争をさせない・9条壊すな！総がかり行動実行委員会

宮本徹(共産)「核合意を離脱したトランプ！危機を煽るのは米国。中東派兵より米国を抑えるのが安倍政権の役割りだ」市民からは「辺野古の海を守る立場から、毛利孝雄さんから「辺野古の海はドンドン埋め立てで汚されている。諦めず抵抗して沖繩の海を守りたい」。行動提起は高田健共同代表「27日、中東派兵の閣議決定をしようとしている。反対する官邸前集會を8時から取り組む。今日の集會参加者は2200人。3000万人署名は今がチャンス頑張りましょう！」と檄を飛ばした。